令和3年度 市民意識調査結果

1 趣 旨

玉野市総合計画に掲げる各施策の目標指標の実 績を把握するとともに、様々な政策形成に当たっての 基礎資料として活用するもの。

2 調査期間

令和4年3月10日(木)~31日(木)

3 調査対象

18 歳以上 市民 2.000 人

4 調査方法

郵送配布・郵送回収・オンライン回収

5 回収結果

回収数 991件(49.6%)

6 留意事項

- (1)グラフ内の「n」は有効回答の合計を表す。
- (2)各項目の割合等の算出に当たっては「無回答」は含んでいない。
- (3)各項目の割合は四捨五入している関係上、合計が 100%にならない場合がある。

令和4年7月 玉 野 市

目 次

1-1	回答者性別 ·····	1	16	葬祭サービスに満足している市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1)-2	回答者年齢	1	1	公園緑地が整っていると感じている市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1)-3	回答者居住地区 ·····	1	18)	この1年間で生涯学習活動を行った市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1)-4	回答者職業 ·····	1	19	この1年間で週1回以上スポーツをした市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1)-5	回答者世帯構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	20	日頃、芸術に触れる機会のある市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1)-6	回答者住居 ·····	1	21)	市内の指定文化財を訪れたことがある市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2	家庭での防災対策をしている市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	22	玉野市が発信する情報の取得先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3	この1年間に消費者被害にあった市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	23	市の施策に関する情報が市民へ提供されていると感じている市民の割合 ・・	
4	身近な道路に通行上危険な箇所があると感じている市民の割合 ・・・	1	24)	この1年間でボランティア活動に参加した市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
⑤	公共交通の利用方法が分かりやすいと感じている市民の割合 ・・・・・	2	25	受益者負担の考え方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
6 -1	地区内の道路が快適に利用できていると感じている市民の割合 ・・・	2	26	今後も玉野市に住み続けたいと思う市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
<u>6</u> –2	公共施設や病院への移動手段がなく不便を感じている人の割合 ・・・	2	27)	若者や子育て世帯の定住を促進するために注力すべき施策 ・・・・・	
7	子育ての環境が整っていると感じている市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	28	玉野市の中心市街地に週1回以上訪れる市民の割合 ・・・・・・・・	
8	子どもの学校(園)での教育に満足している市民の割合 ・・・・・・・・・	2			
9	男女が平等に扱われていると感じている市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	参考資料	調査票 ·····	
10	市内の医療機関に満足している市民の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3			
11)	自分が健康であると感じている高齢者の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3			
12	日頃の生活の中で楽しみを感じている高齢者の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3			
13	介護保険サービスに満足している利用者の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3			
14)	外出する頻度が週1日以下の高齢者の割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3			

15)

市街地が整っていると感じている市民の割合 ・・・・・・・・・3

集計·分析方法

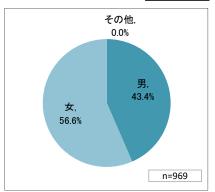
本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。 資料中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している(「実績の推移」グラフにおいてH30以前はウェイトバック集計を行っていない結果にて表記している)。

左松豆八	推为	定母集団	有	効回答数	補正値
年齢区分	人数(人)	構成比(%)①	人数(人)	構成比(%)②	(1) /2)
10代(18、19才)	927	1.9%	7	0.7%	2.51192
20 代	4,530	9.2%	47	5.0%	1.82820
30 代	4,942	10.0%	80	8.5%	1.17175
40 代	6,845	13.9%	103	11.0%	1.26055
50 代	6,807	13.8%	127	13.6%	1.01666
60 代	7,414	15.0%	160	17.1%	0.87893
70 代	10,356	21.0%	262	28.0%	0.74975
80 代	5,825	11.8%	117	12.5%	0.94435
90 代	1,643	3.3%	32	3.4%	0.97389
100代	57	0.1%	1	0.1%	1.08118
合計	49,346	100.0%	936	100%	-

- (注) 推定母集団は令和3年1月31日現在の年齢別階層別人口集計表から算出
- (注) 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある
- (注) 補正値は小数点以下を含んだ各構成比から算出しており、小数点以下第6位を四捨五入した各構成比から算出
- (注) 問①-1~①-5、⑦、⑧、①~⑭、②、② にはこの補正値を適用していない
- (注) 回答者数は、ウェイトバック集計を行い小数点以下第1位を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある
- (注)比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率計がちょうど100.0とならない場合がある

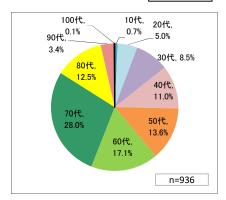
①-1. 回答者性別

補正なし



①-2. 回答者年齢

補正なし

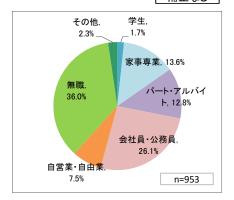


①-3. 回答者居住地区 補正なし

東児地区, 6.5% 山田地区, 5.6% 八浜地区, 9.7% 辛野·築港地区, 14.5% 至内地区, 21.7% 玉地区, 6.5% 日比地区, 7.2% 和田地区, 8.5%

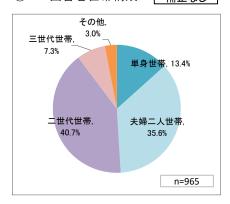
①-4. 回答者職業

補正なし



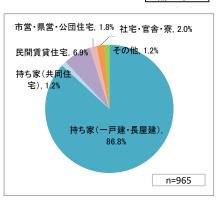
①-5. 回答者世帯構成

補正なし

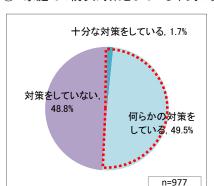


①-6. 回答者住居

補正なし

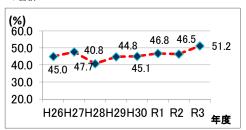


②、家庭での防災対策をしている市民の割合

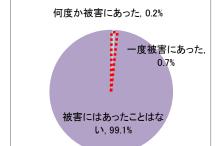


▶実績の推移

「十分な対策をしている」、「何らかの対策をしている」 の合計

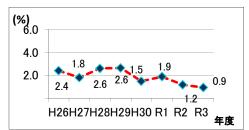


③.この1年間に消費者被害にあった市民の割合



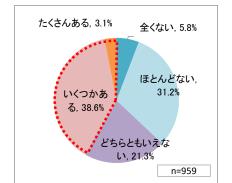
▶実績の推移

「何度か被害にあった」、「一度被害にあった」の合計



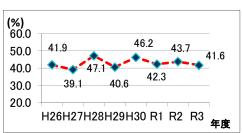
④. 身近な道路に通行上危険な箇所があると感じている市民の割合

n=987

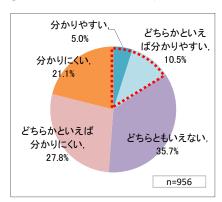


▶実績の推移

「いくつかある」、「たくさんある」の合計

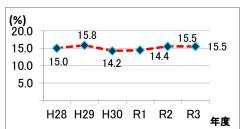


⑤. 公共交通の利用方法が分かりやすいと感じている市民の割合

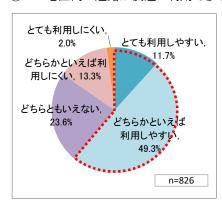


▶実績の推移

「分かりやすい」、「どちらかといえば分かりやすい」 の合計

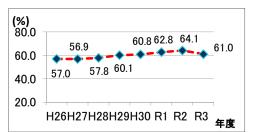


⑥-1. 地区内の道路が快適に利用できていると感じている市民の割合

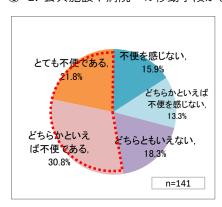


【自家用車を利用する市民】 ▶実績の推移

「とても利用しやすい」、「どちらかといえば利用しやすい」の合計

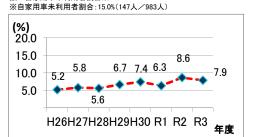


⑥-2. 公共施設や病院への移動手段がなく不便を感じている人の割合

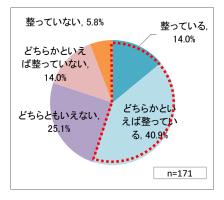


【自家用車を使用しない市民】 ▶実績の推移

「どちらかといえば不便である」、「とても不便である」の合計・回答者数×自家用車未利用者割合※×100



(7). 子育ての環境が整っていると感じている市民の割合【子育て世帯】

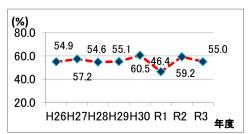


▶実績の推移

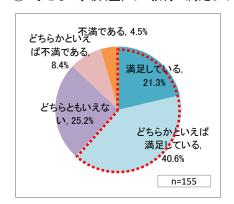
「整っている」、「どちらかといえば整っている」の合計

補正なし

補正なし

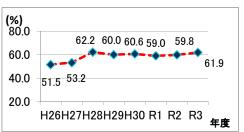


⑧、子どもの学校(園)での教育に満足している市民の割合【子育て世帯】

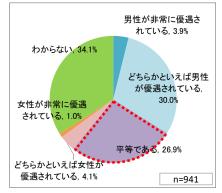


<u>▶実績の推移</u>

「満足している」、「どちらかといえば満足している」の合計

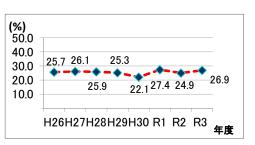


⑨. 男女が平等に扱われていると感じている市民の割合

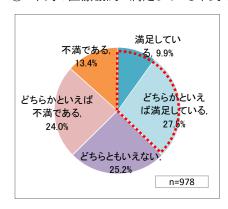


▶実績の推移

「平等である」

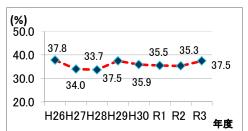


⑩. 市内の医療機関に満足している市民の割合



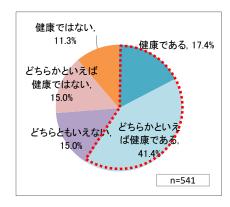
▶実績の推移

「満足している」、「どちらかといえば満足している」の合計



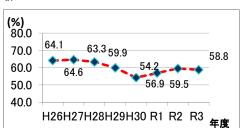
①. 自分が健康であると感じている高齢者の割合【65歳以上】

補正なし



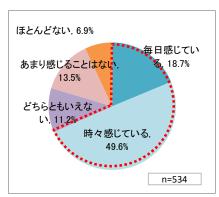
▶実績の推移

「健康である」、「どちらかといえば健康である」の合計



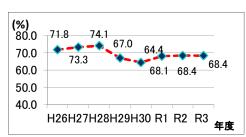
②. 日頃の生活の中で楽しみを感じている高齢者の割合【65歳以上】

補正なし

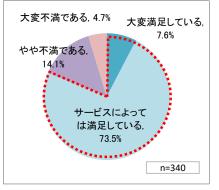


▶実績の推移

「毎日感じている」、「時々感じている」の合計

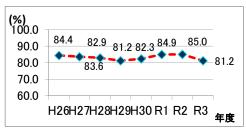


③. 介護保険サービスに満足している利用者の割合【65歳以上】 補正なし



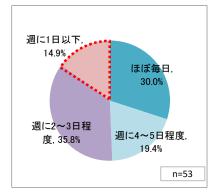
▶実績の推移

「大変満足している」、「サービスによっては満足している」の合計



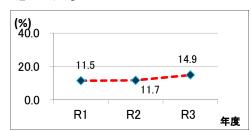
(4). 外出する頻度が调1日以下の高齢者の割合【65歳以上】

歳以上】 補正なし

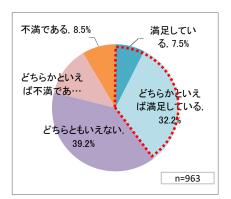


▶実績の推移

「週に1日以下」

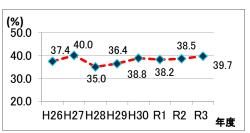


(5). 市街地が整っていると感じている市民の割合

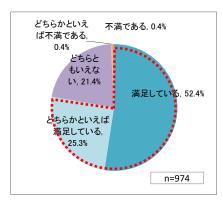


▶実績の推移

「満足している」、「どちらかといえば満足している」の 合計

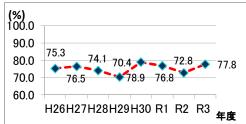


16. 葬祭サービスに満足している市民の割合

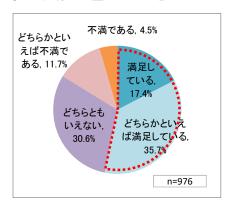


▶実績の推移

「満足している」、「どちらかといえば満足している」の合計

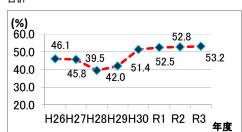


(7). 公園緑地が整っていると感じている市民の割合

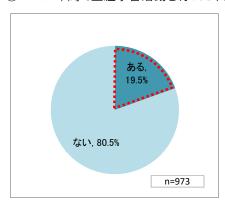


▶実績の推移

「満足している」、「どちらかといえば満足している」の合計

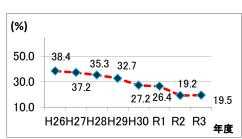


18. この1年間で生涯学習活動を行った市民の割合

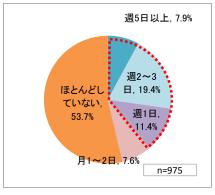


▶実績の推移

「ある」

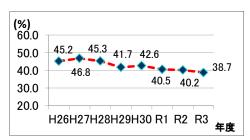


(19)、この1年間で週1回以上スポーツをした市民の割合

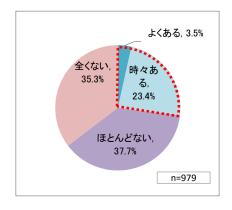


▶実績の推移

「週1日以上」の合計

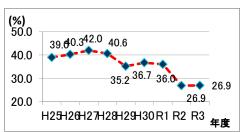


②. 日頃、芸術に触れる機会のある市民の割合

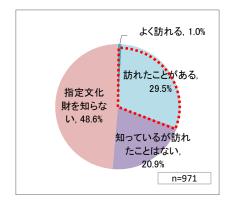


▶実績の推移

「よくある」、「時々ある」の合計

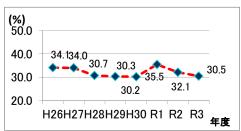


②1. 市内の指定文化財を訪れたことがある市民の割合



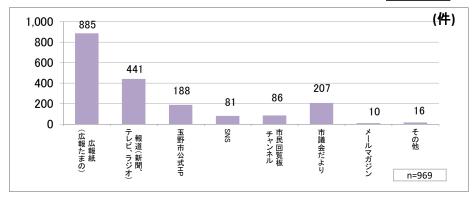
▶実績の推移

「よく訪れる」、「訪れたことがある」の合計

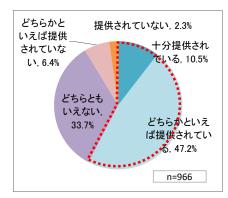


②. 玉野市が発信する情報の取得先(複数回答)



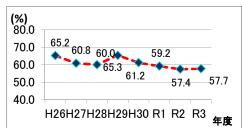


②3. 市の施策に関する情報が市民へ提供されていると感じている市民の割合

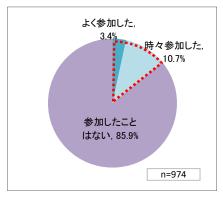


▶実績の推移

「十分提供されている」、「どちらかといえば提供されている」の合計

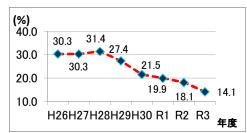


②. この1年間でボランティア活動に参加した市民の割合

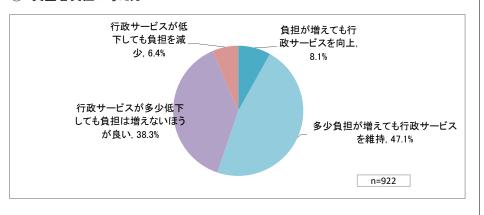


▶実績の推移

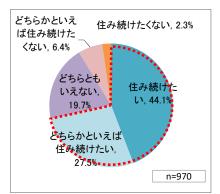
「よく参加した」、「時々参加した」の合計



②5. 受益者負担の考え方

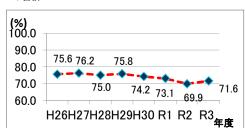


26. 今後も玉野市に住み続けたいと思う市民の割合



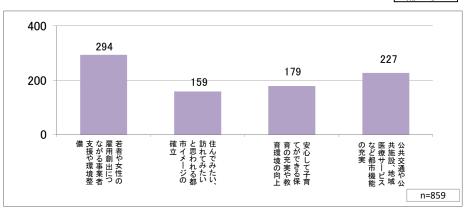
▶実績の推移

「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」の合計

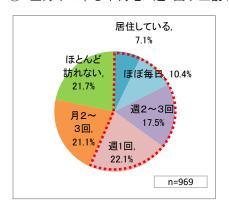


② . 若者や子育て世帯の定住を促進するために注力すべき施策



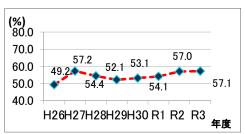


◎. 玉野市の中心市街地に週1回以上訪れる市民の割合



▶実績の推移

「週1回以上」の合計



令和3年度

玉野市市民意識調査



ご協力のお願い

日頃から市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。 玉野市では、市政に対する様々なニーズを幅広い層から集め、その声を まちづくりに反映させるために、毎年度市内にお住まいの18歳以上の方 の中から無作為抽出により2,000名の方にアンケートを実施しています。 この調査は、市が様々な政策を形成していく上での基礎資料となる重 要な調査です。

お手数ではございますが、よりよい市政運営のために市民の代表として、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



令和4年3月 玉野市長 柴田 義朗

- ▶ ご回答は、あてはまるものの番号に○印を付けてください。
- ▶ 令和4年3月31日(木)までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。切手は不要です。
- ▶ オンラインで回答される場合は、下記のQRコードから玉野市電子申請サービスに進み、「利用者登録せずに申し込む方はこちら」を押下し、回答してください。
- ▶ ご回答は、原則として封筒の宛先にお名前を書かせていただいた方 ご本人様にお願いします。ご本人様が回答できない場合は、ご家族 の方がお答えいただいても結構です。
- ▶ 今回お答えいただいた内容は統計的に処理し、調査結果を個別に 公表することはございませんので、お考えになっていることやお感じに なっていることをありのままにご回答ください。

■あなたご自身について

次の各項目ごとに、あてはまるものの番号に〇印を付けてください。

①性別	1	男	2	女	3	その他	4	回答しない

②年齢 歳 ※年齢を記入してください。

③居住地区

1	田井地域	田井
2	宇野·築港地域	宇野、築港
3	玉地域	玉、奥玉
4	玉原地域	玉原、玉原ニュータウン、レイク玉原
5	和田地域	和田、御崎(御崎シーサイドを除く)
6	日比地域	御崎シーサイド、向日比、深井町、羽根崎町、明神町、日比、渋川
7	莊內地域	東高崎、宇藤木、用吉、木目、小島地、広岡、滝、永井、長尾(玉原ニュータウン、レイク玉原を除く)、迫間、槌ケ原、東紅陽台
8	八浜地域	八浜町大崎、八浜町八浜、八浜町波知、 八浜町見石、東七区、南七区
9	山田地域	山田、東野崎、沼、後閑、大藪
10	東児地域	西田井地、東田井地、梶岡、胸上、下山坂、上山坂、北方、番田、石島

4) 職業

1	学生	5	自営業·自由業
2	家事専業	6	無職
3	パート・アルバイト	7	その他()
4	会社員・公務員		

⑤世帯構成

1	自分一人の単身世帯	4	三世代世帯	
2	夫婦二人の世帯	5	その他()
3	二世代世帯 (親と子)			

⑥住まい

1 持ち家(一戸建・長屋建)	4 市営·県営·公団住宅
2 持5家(共同住宅)	5 社宅·官舎·寮
3 民間賃貸住宅	6 その他()

■防災・防犯について

BB C	あなたのご家庭では、	地震や津波、	高潮、	豪雨、	火災などの災害が発	生した時のためのえ	
向と	ますか?						

1	十分な対策をしている	3	対策をしていない
2	何らかの対策をしている		

問3 この1年間に、高額商品の購入や架空請求に応じて支払ったなどの消費者被害にあったことがありますか?

1 何度か被害にあった	3 被害にあったことはない
2 一度被害にあった	

■交通の利便性・安全性について

問4 自宅周辺の道路(市道)や交差点で、通行上、危険だと感じる箇所はありますか?

1 全くない	4 いくつかある
2 ほとんどない	5 たくさんある
3 どちらともいえない	

「4. いくつかある」、「5. たくさんある」と答えた方におたずねします。 危険だと感じている箇所を具体的に記入してください。

問5 市内を運行する「シーバス」「シータク」などの公共交通の利用方法が分かりやすいと感じていますか?

1 分かりやすい	4 どちらかといえば分かりにくい
2 どちらかといえば分かりやすい	5 分かりにくい
3 どちらともいえない	

明ら	日頃の交通手段として	自家用車を利用していますか?
D D	口頃の文理士段としい	日秋川半で利用していまりから

	1	利用する	2	利用しない :
l.,		利用する」と答えた方におたずねします。 お住るあたって、利用しやすいと感じていますか?	まいの	地区内の道路(市道)は、自動車での利
	1	とても利用しやすい	4	どちらかといえば利用しにくい
	2	どちらかといえば利用しやすい	5	とても利用しにくい
	3	どちらともいえない	\Rightarrow	問7へお進みください。
		利用しない」と答えた方におたずねします 。 市 便を感じますか?	内の	公共施設や病院などへの移動(交通)手段
	1	不便を感じない	4	どちらかといえば不便である
	2	どちらかといえば不便を感じない	5	とても不便である
	3	どちらともいえない		
		どちらかといえば不便である」、「5. とても不信 ている理由を具体的に記入してください。	更です	5る」と答えた方におたずねします 。 不便だと

■子育で・教育について

問7	【この質問は <u>18歳未満の方が世帯におられる方だけ</u> お答えください。】		
向 /	市内において、安心して子育てが行える環境が整っていると感じていますか?		

1	整っている	4	どちらかといえば整っていない
2	どちらかといえば整っている	5	整っていない
3	どちらともいえない		

「4. どちらかといえば整っていない」、「5. 整っていない」と答えた方におたずねしま	ξす 。整っていないと
感じる理由を具体的に記入してください。	

問8 にの質問は18歳未満の方が世帯におられる方だけお答えください。) 市内において、子どもの学校(園)での教育に満足していますか?

1	満足している	4	どちらかといえば不満である
2	どちらかといえば満足している	5	不満である
3	どちらともいえない		

「4. どちらかといえば不満である」、「5. 不満である」と答えた方におたずねします。不満であると感じる理由を具体的に記入してください。

■男女共同参画について

問9 日頃の生活や職場などで、男女が平等になっていると感じますか?

_ 1	男性が非常に優遇されている	4	どちらかといえば女性が優遇されている
2	どちらかといえば男性が優遇されている	5	女性が非常に優遇されている
3	平等である	6	わからない

■保健・医療・福祉について

問10 市内の医療機関に満足していますか?

1 満足している	4 どちらかといえば不満である
2 どちらかといえば満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	

問11 【この質問は65歳以上の方だけお答えください。】 現在、ご自身は健康だと感じていますか?

1 健康である	4 どちらかといえば健康ではない
2 どちらかといえば健康である	5 健康ではない
3 どちらともいえない	

【この質問は<u>65歳以上の方だけ</u>お答えください。】

日頃の生活の中で、楽しみを感じることはどのくらいありますか?

1 毎日感じている	4 あまり感じることはない
2 時々感じている	5 ほとんどない
3 どちらともいえない	

【この質問は65歳以上の方だけお答えください。】

あなたは、市内の介護保険サービスに満足していますか?

1	大変満足している	3	やや不満である
2	サービスによっては満足している	4	大変不満である

「3. やや不満である」、「4. 大変不満である」と答えた方におたずねします。 不満であると感じる理由 を具体的に記入してください。

間14 【この質問は<u>65歳以上の方だけ</u>お答えください。】 日頃、外出する機会はどのくらいありますか?

1	ほぼ毎日	3	週に2~3日程度
2	週に4~5日程度	4	週に1日以下

■生活環境について

問15 市街地の利便性に満足していますか?

1 満足している	4 どちらかといえば不満である
2 どちらかといえば満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	

[4. どちらかといえば不満である]、「5. 不満である」と答えた方におたずねします。 不満であると感じる理由を具体的に記入してください。

		_
		_

世間16 出野市では、昭和48 (1973) 年度から装具・霊柩車などの無料化を実施していますが、これらの葬祭サービスについて満足していますか?

1 満足している	4 どちらかといえば不満である
2 どちらかといえば満足している	5 不満である

問17 現在の公園・緑地の整備や管理状況に満足していますか?

1	満足している	4	どちらかといえば不満である
2	どちらかといえば満足している	5	不満である
3	どちらともいえない		

「4. どちらかといえば不満である」、「5. 不満である」と答えた方におたずねします。 不満であると感じる理由を具体的に記入してください。

■生涯学習について

この1年間に、趣味や教養を深める講座や催しもの、ボランティア活動をするための学習活動や研修 問18 会、体力向上や健康増進のための講習会やイベントなどに参加したことがありますか? 1つでもあれ ば「ある」を選択してください。

1 ある

問19 日頃、どのくらいスポーツや運動をしていますか?

1	週に5日以上	4	月に1~2日くらい
2	週に2~3日くらい	5	ほとんどしていない
3	週に1日くらい		

2 ない

問20 日頃、コンサートや展覧会などで芸術に触れることがありますか?

_1	よくある	3	ほとんどない
2	時々ある	4	まったくない

1 よく訪れる	3 知っているが訪れたことはない
2 訪れたことがある	4 指定文化財を知らない

■情報発信について

問22 玉野市が発信する情報をどこから得られていますか?<u>あてはまるものをすべて選択してください。</u>

1 広報紙(広報たまの)	5 市民回覧板チャンネル(倉敷ケーブルテレビ)
2 報道(新聞、テレビ、ラジオ)	6 市議会だより
3 玉野市公式ホームページ	7 メールマガジン
4 SNS (ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなど)	8 その他()

問23 「広報たまの」や「ホームページ」などで、市の施策に関する情報が十分提供されていると感じますか?

1 十分提供されている	4 どちらかといえば提供されていない
2 どちらかといえば提供されている	5 提供されていない
3 どちらともいえない	

■地域活動について

問24 この1年間に、ボランティア活動に参加したことがありますか?

1 よく参加した	3 参加したことはない
2 時々参加した	

■受益者負担について

今後、人口減少や少子高齢化が進行することで、これまでの費用負担※では、現在の行政サービスの水準を維持することが困難な状況になるおそれがあります。 行政サービスと費用負担の関係についてどのようにお考えですか? ※「費用負担」とは、市に支払う税金や各種公共サービスの利用料金等を指します。

1	負担が増えても構わないので、現在よりも行 政サービスを向上させてほしい	3	現在よりも行政サービスが多少低下しても構 わないので、負担が増えないほうがよい
2	多少負担が増えても構わないので、現在の 行政サービスを維持してほしい	4	現在よりも行政サービスが低下しても構わないので、負担を減少させてほしい

■定住推進について

問26 今後も玉野市に住み続けたいと思いますか?

1 住み続けたい	4 どちらかといえば住み続けたくない
2 どちらかといえば住み続けたい	5 住み続けたくない
3 どちらともいえない	

「4. どちらかといえば住み続けたくない」、「5. 住み続けたくない」と答えた方におたずねします。住み 続けたくない理由を具体的に記入してください。

若者(10代後半~20代)や子育て世帯(20代~40代前半)の定住を促すために、玉野市が特に力 を入れていくべきだと思う施策はどれですか?選んだ主な理由やご意見を自由に記載してください。

- 若者や女性の雇用創出につながる事業者 支援や環境整備

 - 住んでみたい、訪れてみたいと思われる都市 イメージの確立
- 安心して子育てができる保育の充実や教育 環境の向上
- 公共交通や公共施設、地域医療サービス などの都市機能の充実

■中心市街地について

問28 玉野市の中心市街地にどの程度の頻度で訪れますか?



- 1 居住している
- 2 ほぼ毎日
- 3 週2~3回程度
- 4 週1回程度
- 5 月2~3回程度
- 6 ほとんど訪れない

最後に、市政全般に対するご意見・ご提案や、このアンケート調査に関することなど自由に記載してくた 問29 さい。

★アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

ーお問い合わせ先ー 玉野市役所 総合政策課

〒706-8510 玉野市宇野1-27-1 電話:32-5505 FAX:32-5507

電子メール: seisaku@city.tamano.lg.jp

玉野市では、インターネットによるソーシャルネットワークサービスを活用 したFacebook、Twitter、Instagramでの様々な情報発信を行っています。 是非この機会にご参照ください。



玉野市 Facebook

https://www.facebook.com/tamanocity/





玉野市 Twitter

https://twitter.com/tamano PR





玉野市 Instagram

https://www.instagram.com/tamanocity_official/

